

令和5年(2023年)6/25

第102号
火事と救急は
局番なし119番

消防だより

発行

吹田市防火連合会

吹田市江坂町1丁目21-6
吹田市消防本体内
電話(06)6193-0119(代表)

2023年度全国統一防火標語 『火を消して 不安を消して つなぐ未来』



令和5年消防記念式典の様子(6ページに関連記事)

火災のない
明るい吹田市
を築きましょう



住警器を
設置しよう

協会だより

消防本部人事異動(課長級以上) (令和6年4月1日現在)

吹田市防火連合会
6月29日(木) 総会(木曾路江坂店)

吹田市公衆集合場防火協会
4月21日(金) 役員会(消防本部)
6月13日(火) 研修会・総会
(消防本部・サニーストンホテル)

吹田市工場危険物防火協会
4月27日(木) 役員会(消防本部)
6月8日(木) 総会
(新大阪江坂東急REIホテル)

吹田市建設業防火協会
4月13日(木) 幹事会(消防本部)
6月16日(金) 総会(木曾路江坂店)

吹田市家庭防火クラブ連絡協議会
5月10日(水) 総会(消防本部)

防火さつき会
4月25日(火) 総会(消防本部)

新職名	氏名	旧職名
南消防署長	吉瀬 和夫	消防本部総括参事 (救助G・安全管理・運転技術指導担当)
北消防署長	大西 邦夫	警防救急室参事(警防G)
消防本部総括参事 (救助G・安全管理・運転技術指導担当)	渡邊 正	警防救急室参事(救急G)
警防救急室参事(警防G)	辻 英司	警防救急室主幹(警防G)
警防救急室参事(救急G)	甲斐 久雄	警防救急室主幹(救急G)
警防救急室参事(救急啓発G)	亀田 賢	指令情報室参事(情報システム担当) 吹田市・摂津市消防通信指令事務協議会併任 豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防通信指令事務協議会併任
警防救急室参事 (安全管理・運転技術指導担当)	福本 祥一	指令情報第2司令長 吹田市・摂津市消防通信指令事務協議会併任
指令情報第1司令長 吹田市・摂津市消防通信指令事務協議会併任	小林 弘典	指令情報室参事 指令情報第1司令事務取扱 吹田市・摂津市消防通信指令事務協議会併任
指令情報第2司令長 吹田市・摂津市消防通信指令事務協議会併任	松田 旨功	南消防署警防第1司令長
指令情報室参事 指令情報室第1司令事務取扱 吹田市・摂津市消防通信指令事務協議会併任	西野 悟	指令情報室指揮調査第1司令 吹田市・摂津市消防通信指令事務協議会併任
南消防署警防第1司令長	丹 紀久則	警防救急室参事 (安全管理・運転技術指導担当)
北消防署副署長	前川 佳生	東消防署副署長
北消防署警防第2司令長	石嶺 政治	東消防署警防第1司令長
西消防署警防第2司令長	山田 武史	東消防署警防第2司令長
東消防署副署長	瀧口 昭二	北消防署副署長
東消防署警防第1司令長	吉岡 隆	西消防署警防第2司令長
東消防署警防第2司令長	佐伯 亨	北消防署警防第2司令長

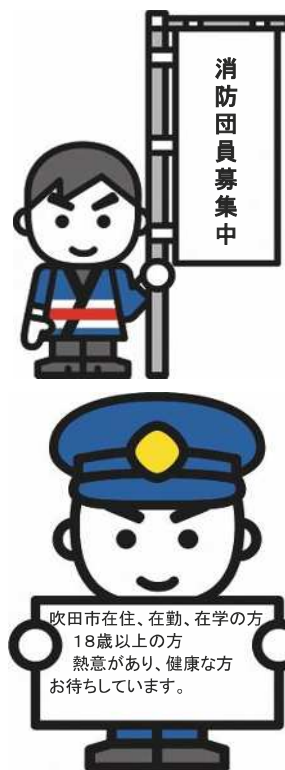


消防団 幹部一覧

令和5年4月1日

役職	階級	氏名	旧役職
消防団長	団長	近藤 良二	総務課長
総務課長	副団長	石橋 和平	警備課長・第三小隊長
警備課長・第一小隊長	副団長	八田 光正	第一小隊長
第二小隊長	副団長	今井 康廣	豊津分団長
第三小隊長	副団長	山口 正樹	山田分団長

小隊	分団名	階級	氏名	現階級任命年月日
第一小隊	吹一分団	分団長	堂野 政博	平成31年4月1日
		副分団長	金尻 至朗	平成31年4月1日
	吹三分団	分団長	橋本 章一	平成29年4月1日
		副分団長	大川 雅博	平成26年5月1日
	千一分団	分団長	時本 英樹	平成31年4月1日
		副分団長	榎谷 正	平成31年4月1日
第二小隊	吹二分団	分団長	宮本 一三	令和2年4月1日
		副分団長	上田 伸一	令和4年4月1日
	千二分団	分団長	加藤 利治	平成26年12月1日
		副分団長	漆谷 時義	令和元年12月1日
	豊津分団	分団長	松田 敏彦	平成31年4月1日
		副分団長	市川 芳範	平成31年4月1日
第三小隊	岸部分団	分団長	田坂 浩志	令和4年4月1日
		副分団長	下井 唯史	令和4年4月1日
	山田分団	分団長	山本 将幸	令和4年4月1日
		副分団長	伊藤 和之	令和4年4月1日
	千里丘分団	分団長	永井 隆志	平成28年10月1日
		副分団長	平野 竜二	平成28年10月1日



春の火災予防運動街頭広報



吹田市建設業防火協会の橋本会長以下20名の方々による火災予防運動街頭広報が令和5年春季全国火災予防運動（3月1日～3月7日）期間中の令和5年3月7日（火）に江坂駅周辺で実施され、市民の皆様には絆創膏を配布し、防火意識の啓発を行いました。

令和4年度 更新車両



千二分団 ポンプ車

千二分団ポンプ車を更新し、令和4年10月27日に運行を開始しました。



北消防署救急車2

北消防署に配備している救急車を更新し、令和4年11月10日から運行しています。



西消防署小型タンク車1

西消防署ポンプ車の更新車両として、小型タンク車を購入し、令和4年12月9日から運行しています。



東消防署 司令車

東消防署に配備している司令車を更新し、令和5年1月20日から運行しています。



北消防署小型タンク車2

北消防署タンク車の更新車両として、小型タンク車を購入し、令和5年1月30日から運行しています。

令和5年春の危険業務従事者叙勲



内閣府より、令和5年4月29日付けで第40回危険業務従事者叙勲受章者が発令され、永年にわたり著しく危険性の高い業務に精励し、消防力の強化に尽力され、消防の発展に大きく貢献された元吹田市南消防署長の徳永隆志氏が選ばれ、瑞宝双光章を受章されました。

令和4年度大阪府消防表彰式



令和4年度の大阪府知事表彰として、吹田市公衆集合場防火協会の幹事 西澤実氏が一般消防功労表彰を受賞されました。西澤氏は、長きにわたり、役員として、火災予防広報をはじめ防火管理体制強化など災害防止に積極的に取り組み、地域防災力の向上に貢献された功績が評価されました。

同事案による救急活動協力者及び救急・救助分隊の各表彰式

令和5年2月4日（土）、歩道橋の階段から転落し、心肺停止状態の傷病者に対して、救急協力者2名の方が胸骨圧迫、AEDの使用など迅速な救命処置を実施し、救命のリレーが的確に行われ、到着した救急隊・救助隊に引き継がれました。

そして、救急隊の的確な観察及び救命処置並びに救助隊による心肺蘇生法の継続実施により、傷病者が心拍及び自発呼吸を再開し、早期に社会復帰された事案がありました。

市民表彰



受賞者左から藤川氏、枝氏

令和5年4月25日（火）、東消防署において、救急活動に対する感謝状の贈呈式が行われ、御協力いただきました藤川亮太氏及び枝遼平氏に川邊東消防署長が感謝状を贈呈されました。

分隊表彰



救急隊

救助隊

令和5年3月29日（水）、中消防庁舎において、救急活動に対する分隊表彰式が行われ、東消防署 救急第2係（救急隊：石田（透）消防司令補、天本消防士長、渡邊（史）消防士長）及び警防救急室 救助第2グループ（救助工作車2分隊：國澤消防司令補、田中（秀）消防士長、加藤消防士、森田（航）消防士）に対して笹野消防長が表彰されました。

※階級については、表彰当時です。

救急活動協力者表彰式



令和5年4月17日（月）、北消防署において、救急活動に対する感謝状の贈呈式が行われ、御協力いただきました川口 宏氏、佐伯 茜音氏、三浦 拓也氏、藤本 順平氏（写真左からの順）及び高橋 亮太氏（表彰式欠席）に大西（邦）北消防署長が感謝状を贈呈されました。

表彰された5名の方は、マラソン中に突然倒れて、心肺停止状態になった傷病者に対して、いち早く救命のリレー（状態確認、119番通報、胸骨圧迫、AED使用等）である連携活動をスムーズに行い、救急隊到着後も積極的に救急活動に協力されたことで、傷病者の命を救い、早期の社会復帰に貢献されました。

消防活動分隊表彰式



小型タンク車1分隊



小型タンク車2分隊

令和5年3月24日（金）、東消防署において、救助及び消火活動に対する分隊表彰式が行われ、東消防署警防第2係（小型タンク車1分隊：吉川消防司令、山口（登）消防士長、南田消防士長、古川消防士、小型タンク車2分隊：砂原消防司令補、奥上消防司令補、原消防司令補、奥野（直）消防士長）に対して笹野消防長が表彰されました。

表彰された当2分隊は、令和4年12月1日（木）、共同住宅火災において、

室内で倒れている居住者を救出し、効果的かつ効率的な放水により、下階への水損を出さずに鎮火させたことが評価されました。

共同住宅の警報機鳴動で出動し、通報時、煙も臭いもないという情報だったそうですが、火災の可能性を想定し、迅速な初動活動により被害を最小限度に抑えられとのことでした。

※階級については、表彰当時です。

令和5年消防記念式典



令和5年3月5日（日）、南消防署4階講堂において、令和5年消防記念式典が4年振りに挙行されました。過去には、3月7日の消防記念日に合わせて挙行されていましたが、現在では、春の火災予防週間（3月1日から3月7日）中の日曜日に執り行われているようです。消防記念式典では、後藤市長をはじめ、笹野消防長や近藤消防団長が多年にわたり、消防業務に従事し、活躍された消防職・団員を表彰されました。

また、従業員の消防団活動に御理解・御協力をいただき、消防団協力事業所に認定されました株式会社松川商会に後藤市長から感謝状が贈呈され、火災予防週間に消防本部とのコラボ企画として商品の包装紙に消防車両のイラストを印刷し、販売することで火災予防広報に御協力をいただいた松竹堂は、笹野消防長から火災予防推進表彰を受けられました。

事業所訪問 EXPOCITY

EXPOCITYは「万博記念公園に隣接する地に2015年に誕生した日本最大級の大型複合施設です。

ファッション・雑貨・カフェ・レストランなど約300店舗を擁するショッピングモール「ららぽーと EXPOCITY」と、日本最大の観覧車「OSAKA WHEEL」や生きもののミュージアム「NIFREL」、エリア最大のシネマコンプレックス「109シネマズ大阪エクスポシティ」などの多彩なエンターテインメント施設から構成されています。

お客様により楽しんでいただける施設運営を目指して参ります。

〒565-0826

大阪府吹田市千里万博公園2-1

EXPOCITY オペレーションセンター

TEL:06-6170-4611 (代表)

(受付時間 10:00~18:00)



新ドローン2機運用開始



吹田市消防本部では、令和5年2月6日から新たにドローンを2機導入しました。これにより大規模な災害時に吹田市内を南北に分けて情報収集をすることができ、消防本部と市役所の危機管理センターに、より鮮明な動画を送信することが可能となりました。

また、今回導入したドローンは前回のドローンと比較し、セキュリティー機能、赤外線（温度識別機能等のカメラ）機能、防塵防水機能が強化されています。

令和4年度吹田市消防本部警防技術練成（第2回）



令和5年3月14日（火）、15日（水）の2日間にあたり、中消防庁舎において、令和4年度吹田市消防本部警防技術練成会（第2回）が行われ、令和4年9月に実施された第1回とは違い、火災現場での他署の分隊との連携強化を主においた警防活動訓練が披露されました。

救命ボート訓練



各消防署では、水難事故の多い出水期に備えて、5月～6月の間で、重点的に救命用

ボートの操作訓練を河川や池を利用して実施されています。

救命ボートを操縦するには、二級小型船舶操縦免許が必要で、有事な際には、迅速に救命ボートを設定し、スムーズに操作できるように、徹底した訓練が行われています。

吹田市消防音楽隊の活動

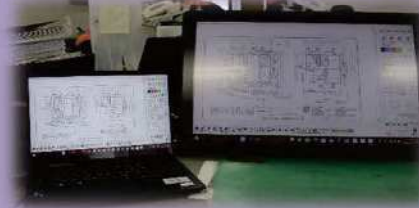


令和5年4月8日（土）、江坂公園リニューアルオープン記念イベントが現地で行われ、後藤市長や坂口吹田市議会議長が開園記念式典に参加、多くの市民で賑わう中、吹田市消防音楽隊は、演奏でイベントを大いに盛り上げていました。

全予防関係届出書電子申請運用開始



現場で通知書手交の様子



コンバーチブルPC 液晶ペンタブレット



事務所で審査している様子

吹田市消防本部では、令和5年4月1日からすべての火災予防関係届出書について、電子申請が可能になりました。一部の申請については、令和4年4月1日から電子申請が可能でしたが、図面審査が必要な届出書については、従来からあるパソコンでは、対応できなかったそうですが、図面審査用の大型液晶ペンタブレット（23.8型ワイド）と審査用ソフトを導入したことで、紙面で審査する感覚で書類を確認することができ、問題がクリアされたそうです。

また、現地検査を実施するときには、新たに導入したコンバーチブルパソコンに電子ファイルを読み込むため、電子申請のあったデータを紙面に印刷する必要がなく、ペーパーレス化が図れるということです。

その他に、定期的に管内の建物を見て回る立入検査を実施するときには、紙台帳を持参して、現地調査を行い、消防関係法令上の不備事項があれば、後日通知書を郵送されていたそうですが、コンバーチブルパソコンとモバイルプリンターを持参することで、その場で通知書を手交することが可能となり、業務改善にも繋がったとのことでした。



電子申込システム



アクセスはこちら



お詫びと訂正

令和5年2月25日発行の消防だより第101号の8頁防火図画において、誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。大変申し訳ございませんでした。

正しくは、次のとおりです。

- ・ 入選作品である天本 和参那 氏と山野 咲麗 氏の図画が反対です。
- ・ 防火連合会奨励賞作品である作田 彩夏 氏と美濃 和佳 氏の図画が反対です。